

あつみのおほきみ  
厚見王、久米女郎に贈る歌一首

一四五八番

やどにある 桜の花は 今もかも 松風速み  
地に散るらむ

くめのいらつめ  
久米女郎の報へ贈る歌一首

一四五九番

世の中も 常にしあらねば やどにある 桜の  
花の 散れるころかも